

○「京力農場プランを意見交換」

(京都府宮津市 日ヶ谷地区連絡会議)(平成30年度第6回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

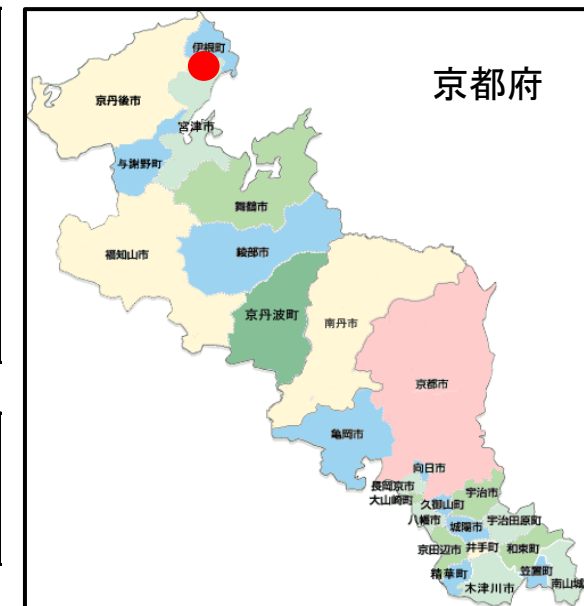
- 日時(時期): 平成30年11月20日(火) 19:00～21:30
- 場 所: 宮津市日ヶ谷集会所
- 出席者: 石田委員、荻野推進委員
自治会長・農会長 7人
振興局・普及センター・市 各1人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 若者が農業に興味をもっておらず、協力が得られない。高齢化に伴い、共同作業の負担が大きくなっている
- 水路整備は、耕作者以外の支援を受けている
- 栽培は、自家用・縁故米、加工味噌材料、チソ栽培(1人)、ハウス採種(1人)

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 京力農場プランの説明と取り組みの要請(市 芝山氏)、意見交換
- 京力プランは、関係機関が一体となり、具体的な議論が進むように整理しながら進める必要がある
(集落単位で話し合いを検討、実施する方向)
- 意見交換の内容(京力プラン)
 - ・農業に真剣に取り組んでいる人のためにプランは必要
 - ・今後の進め方は耕作者に声をかけて進めるべきである
- 意見交換の概要は、このほか移住促進、集落活動、農地保全、担い手育成等の意見が出た



4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援